

上創研シンポジウム 2024

を開催します



上越市役所のシンクタンクとしてまちづくりを支援する上越市創造行政研究所によるシンポジウムを開催します。ゲスト講師による講演会や当研究所の取組紹介を行います。

まちづくりに関わる方々や地域学習に取り組む教育関係者、講演内容や当研究所にご関心のある方々など、皆さまからのご参加をお待ちしております。

日時

令和 6 年 12 月 5 日 (木) 15:30~20:00

会場

ミュゼ雪小町 ギャラリーA~C

上越市本町5丁目4番5号 あすとぴあ高田5階
えちごトキめき鉄道 高田駅から徒歩4分、有料駐車場あり

プログラム

15:00 開場 15:30 開会あいさつ・趣旨説明

■第1部 講演会 15:40~17:30

貧困対策や子ども食堂の取組で著名な湯浅さんをお招きして、子ども食堂の普及状況やその背景と意義を学び、コミュニティでのつながりや居場所づくりについて考えます。

15:40 基調講演「地域をつなぎ、居場所をつくる子ども食堂」(仮題)

湯浅 誠 氏 (認定NPO法人全国子ども食堂支援センター
・むすびえ理事長)

16:40 トークセッション

湯浅 誠 氏 × 藤山 浩 (上越市創造行政研究所長)



■第2部 創造行政研究所の取組紹介 18:00~20:00

当研究所では、地域の現状を見える化するデータ分析や、学び合い・話し合いの場づくりなどを行っています。ここでは、主に昨年度からの取組を中心にご紹介します。

18:00 趣旨説明

18:10 テーマ別の取組紹介

- ◆ 上越市ならではの特徴を探る地域資源情報 ◆ 人口データの集計・分析事例
- ◆ 地元関係図の概要と活用方法 ◆ モデル地区での定住促進策の検討状況

紹介内容の一部は、会場内にてパネル展示を行う予定です。休憩時間などにご覧ください。

参加費

無 料

申込み

上越市電子申請システムから (先着 100 名・前日まで)

https://apply.e-tumo.jp/city-joetsu-niigata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15398



第1部 講演会の登壇者紹介

講師 湯浅 誠 氏

(認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長)

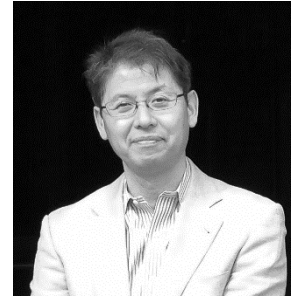
1969年東京都生まれ。社会活動家、東京大学先端科学技術研究センター特任教授、経済同友会委員、こども家庭庁「こども家庭審議会こどもの居場所部会」委員。

1990年代よりホームレス支援に従事、2009年から3年以内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長、法政大学教授などを歴任。著書に「つながり続ける こども食堂」、「なんとかする 子どもの貧困」、「ヒーローを待っていても世界は変わらない」など多数。



聞き手 藤山 浩 (上越市創造行政研究所長)

1959年島根県益田市生まれ。博士(マネジメント)。島根県中山間地域研究センターなどを経て、2017年に一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所を設立し、所長を務める。2023年から上越市創造行政研究所長兼任。



総務省地域力創造アドバイザー他、国・県委員多数。専門は、中山間地域政策、未来社会論、地域計画、地域分析(人口・経済)、地域づくり支援。著書に「田園回帰1%戦略」、「循環型経済をつくる」、「小さな拠点をつくる」、「日本はどこで間違えたのか」など。

第2部 発表内容の概要紹介

※ 当日の構成は若干変更となる場合があります。

1 上越ならではの地域資源情報の編集

上越市ならではの特色やその成り立ちを地域資源情報として取りまとめています。この情報は、県立看護大学の教養科目「新潟学」などでも活用されています。また、このたびデータの更新作業に合わせ、共同調査を行ってきた上越教育大学から書籍として出版されました。



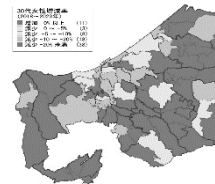
看護大学での授業風景



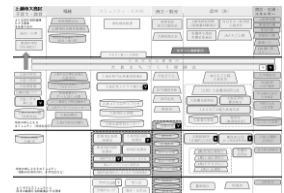
書籍「地域アプローチによる地域学習のすすめ」

2 人口データの分析や地元関係図の作成

上越市の現状や課題を見る化するため、人口を始めとする統計データや地元関係図(市内各地区の組織関係図)などの情報を分析し、上越市全体や地区別のデータベースとして編集しています。これらの情報は、関係部署へ情報提供するほか住民ワークショップでも活用しています。



上越市の人口データを地区別に集計・分析



地区内にある様々な組織を地元関係図として整理

3 市内モデル地区での定住促進策の検討支援

市内各地区の持続可能なまちづくりを推進するため、昨年度、浦川原・大島・牧の3区をモデル地区に設定し、総合事務所との共同により定住促進策を考える住民ワークショップを行いました。今年度は大島区の取組を中心に、中学生によるワークショップなども支援しています。



定住促進策を考える住民ワークショップ



中学生が未来のまちをレゴブロックで表現

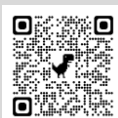
【問合せ】 上越市総合政策部 上越市創造行政研究所

☎ 025-526-3490

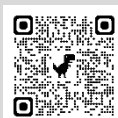
e-mail: souzou@city.joetsu.lg.jp

上越市創造行政研究所の取組内容については、こちらをご覧ください。

◆ 広報上越
令和6年10月号特集記事



◆ 広報誌 J-PRU News
令和6年10月号・11月号



◆ 上越市創造行政研究所
ホームページ

